

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760

国際ロータリー第2760地区



2004-05 Governor's Information

公式訪問日程	地区方針	年間予定表	褒 賞	リンク集	ロータリーソング
役割分担表	G補佐事務所	地区役員	地区委員会	地区内クラブ	トップページ

ガバナー月信 Vol.11 5月 メニュー

- ガバナーメッセージ ■国際協議会に参加して ■次年度地区指導者(委員長)研修会議
- 会長エレクト研修セミナー(PETS) ■インターアクトクラブ顧問・委員長会議 ■全国ローターアクト研修会
- カナダRI第5370地区 GSEチームを迎えて ■名古屋西南RC 創立10周年記念式典
- ロータリー館初例会報告 ■ロータリー100周年記念特集
- ロータリー100周年記念4RC合同シンポジウム報告 ~10代フォーラム「私たちはこう考える」~
- 話の泉⑭「クラシック・フェラーリでイタリアを駆ける」 ■ハイライトよねやま 62号
- ロータリーの友 トピックス ■今月のカレンダー ■出席報告(3月分 EXCEL形式) ■文庫通信

→印刷用はこちらから

ガバナーメッセージ

国際ロータリー第2760地区ガバナー 大島 宏彦

「記念植樹」



ローターアクト・インターアクト、財団・米山奨学生など青少年を前にすることの多いガバナーのスピーチで、私が最も多く引用したのは「一年の計は穀を樹うるに如く莫く、十年の計は木を樹うるに如く莫く、終身の計は人を樹うるに如く莫し」という、中国の管子の言葉でした。

そのせいでしょうか、この春は岡崎4クラブから額田の山、渥美クラブから福江の川岸と、相次いで植樹の招待を受けました。どちらもRI創立100周年記念にふさわしい立派な催しでした。植えた木の中に大島桜や、その交配種の河津桜もあって、個人的にも親近感を持ってました。

植樹は場所一つにも神経が要ります。常に役員の変わるロータリーが花の名所を作るのですから地元理解が欠かせません。計画、準備、実行、手入れまで、何代にまたがって手間や経費が掛かりますし、成果の出るのは先です。人つくりの仕事が一朝一夕にできないのと同じです。

会員20人の岩倉クラブは長年、五條川の美化に取り組まれ、今では立派な花の名所です。今年のRI

テーマの一つに「地域社会とロータリーを祝おう」がありますが、ロータリー110周年を祝う頃には、額田・おおだの森の山頂や渥美・免々田川岸も、花の名所になるでしょう。

額田町と渥美町は近く町村合併で岡崎市と田原市になるそうです。住民にとっても町の思い出になる植樹ですから、管理や育成には地域社会の協力が頂けるようです。渥美の桜には、今から花をつけている苗がありました。10年を待たなくても、来年から楽しめるかも知れません。

お陰で写真(渥美休暇村の記念例会で河津桜を植樹する筆者)も先月に続いて木になってしまいました。緒切りの関係で地区の100周年事業の柱、ロータリー館開場の報告は次号になります。会員のご理解で建設資金は予想以上に進んでいます。もう一段の協力をお願いします。

館長を務められる豊島徳三パストガバナーは「会期の9割は長久手暮らしになりそうだ」と言ってみえますが、一般の施設と違い、運営の実務も仲間の会員だけが頼りです。限られた会期中に少しでも多くの人々が気持ち良く使えるよう、利用される方のご理解とご協力を願います。

新年度のテーマが「超我の奉仕」に決まり、アナハイムの研修から戻られた高橋ガバナーエレクト主催のPETSも開かれました。ガバナー引継ぎの6月30日は万博でも「ロータリー・デー」に指定されています。全入場者の祝福を受けてスタートする高橋年度に期待しましょう。

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760

国際ロータリー第2760地区



2004-05 Governor's Information

公式訪問日程	地区方針	年間予定表	褒賞	リンク集	ロータリーソング
役割分担表	G補佐事務所	地区役員	地区委員会	地区内クラブ	トップページ

ガバナー月信 Vol.11 5月 メニュー

- ガバナーメッセージ ■国際協議会に参加して ■次年度地区指導者(委員長)研修会議
- 会長エレクト研修セミナー(PETS) ■インターアクトクラブ顧問・委員長会議 ■全国ローターアクト研修会
- カナダRI第5370地区 GSEチームを迎えて ■名古屋西南RC 創立10周年記念式典
- ロータリー館初例会報告 ■ロータリー100周年記念特集
- ロータリー100周年記念4RC合同シンポジウム報告 ~10代フォーラム「私たちはこう考える」~
- 話の泉⑭「クラシック・フェラーリでイタリヤを駆ける」 ■ハイライトよねやま 62号
- ロータリーの友 トピックス ■今月のカレンダー ■出席報告(3月分 EXCEL形式) ■文庫通信

国際協議会に参加して

ガバナーエレクト 高橋 治朗



カリフォルニアの空は青かった筈の今年の協議会は、何年ぶりの異常気象で前半4日間は雨ばかり降る肌寒いアナハイムで行われました。

2月18日夕方集合し25日朝解散という、実質6日間、場所は例年の通り、ヒルトンホテルでしたが、二階の柱のない大会議場や食堂は大勢集まると床がユラユラ動き老朽化が進んで居り、来年はサンディエゴに移るそうであります。

国際ロータリーは世界を529地区に分けているので4人欠席だったそうで525人のガバナーエレクトが集合し、その内68名の女性のガバナーが出席していました。

協議会の日程は、ガバナーエレクトが9回の本会議と14回のグループ討論、配偶者は9回の本会議に加え配偶者の為の3回の本会議と4回の円卓討論会と友愛の家への出席、又2月23日はロータリーの誕生日であったので、100周年記念奉仕プロジェクトとしてエレクトは近くのフードバンクというNPOでカートン詰め勤務奉仕をして2時間程汗をかき、配偶者はホテルで識字率向上のお手伝いのシオリ作りと日本から持って行った童話の本に地区名と名前を書いて寄贈するという仕事をを行ったそうです。

初日にはエステス会長の挨拶の後、カール・ヴィルヘルム・ステンハマー会長エレクトが本年のRIテーマ「超我の奉仕」"SERVICE Above Self"を発表した時、皆立ち上りました。90年前に言い出された聞きなれた言葉ですが、今年は第二世紀の最初の年になるので、ロータリー活動も原点に戻って考えたいという気持ちが出たものと思います。又一年一年会長が替わる度に提唱する内容が変わっていたのを、良い事は継続する方が良いという事で、水保全、保健、ポリオ撲滅という衛生問題、青少年教育、識字率向上という教育問題は、何年も前から提唱されているが次年度も力を入れて行くという。世界的にも会員数の減少が頭の痛い問題で、ステンハマー会長も会員増強を切に願い、本年1クラブにつき会員純増1名を最低の目標とし、世界に3万1千余のクラブがあるので、年3万人ずつ増えれば、10年経つと30万人増えるので現在120万人の会員が150万人になるという計算でした。

会場では、インド、ブラジル等のガバナーエレクトが、日本人と見ると寄って来て、学校を作ってほしい

とか、学生を受けてくれないかとかの話がありましたが、当地区は万博もありとても余裕はないとお断りしました。

2月22日の夜は各国の民族衣装での交歓会で、学芸会の様にブラジルのサンバ、アフリカの踊りや歌が披露され、我が日本チームも「さくらさくら」の女性陣のあでやかな日本舞踊と男性陣はハッピー姿で舞台下での応援(舞台の上は40人以上が一度に乗ると危険)になり大喝采を博しました。

グループ討論は14のセッションに分かれていましたが、強いクラブを借り会員を増強する事と財団を強化するセッションに一番力が入っていました。我々日本にいと、外国へ行くにはすべて航空機に頼るわけで、簡単に自分自身で援助に行くのも難しいのが現実であり、結局世界的な奉仕活動となると財団にお金を出して有効に使って貰うのが一番早いという事になります。

しかしポリオを絶滅するとか、識字率を100%とかいうのは、国連やWHO、各国政府が責任を持って遂行すべき問題で、民間団体としてのロータリーの限界を考えて、出来るだけの協力であるべきだと思います。病気とか教育は少しずつでも継続的に努力すべき問題でしょう。その意味ではロータリー会員の長く続く協力はいつかは必ず報われる事になるでしょう。

今回の協議会は、世界の新しい友人を知ることが出来、色々な勉強をさせて頂く事が出来、会員の皆様に厚くお礼申し上げます。

感謝

[▲上へ戻る](#)

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760

国際ロータリー第2760地区



2004-05 Governor's Information

公式訪問日程	地区方針	年間予定表	褒賞	リンク集	ロータリーソング
役割分担表	G補佐事務所	地区役員	地区委員会	地区内クラブ	トップページ

ガバナー月信 Vol.11 5月 メニュー

- ガバナーメッセージ ■国際協議会に参加して ■次年度地区指導者(委員長)研修会議
- 会長エレクト研修セミナー(PETS) ■インターアクトクラブ顧問・委員長会議 ■全国ローターアクト研修会
- カナダRI第5370地区 GSEチームを迎えて ■名古屋西南RC 創立10周年記念式典
- ロータリー館初例会報告 ■ロータリー100周年記念特集
- ロータリー100周年記念4RC合同シンポジウム報告 ~10代フォーラム「私たちはこう考える」~
- 話の泉⑭「クラシック・フェラーリでイタリアを駆ける」 ■ハイライトよねやま 62号
- ロータリーの友 トピックス ■今月のカレンダー ■出席報告(3月分 EXCEL形式) ■文庫通信

次年度地区指導者(委員長)研修会議

次期地区幹事 川島 誠

日時:2005年3月5日(土)

場所:ウェスティンナゴヤキャッスルホテル



2005~2006年度地区指導者(委員長)研修会議が、大島宏彦ガバナー、高橋治朗ガバナーエレクト、斎藤直美ガバナーノミニ、太田賢太郎次期地区研修リーダー、岡部快圓PDG、豊島徳三PDGはじめ、次期地区委員長、スタッフ総勢60名の出席のもと、開催された。

高橋ガバナーエレクトより、アナハイムでの研修のご報告、次年度RIテーマ“SERVICE Above Self”「超私の奉仕」についての説明があり、それに基づき以下4つの当地区方針が提示された。

1. 『超私の奉仕』の具体化
2. 会員増強と退会防止
3. 愛・地球博の成功
4. 公共的イメージの向上

また、太田賢太郎次期地区研修リーダーより委員長リーダーシップについてのお話があり、最後に豊島徳三ロータリー館館長から3月3日オープンした2005年愛・地球博のロータリー館についてのお話があり、無事全ての議題を終了した。各委員長は各々次年度に向けての決意を新たにされたことと思う。

17時半より懇親会に移り、7つのテーブルに分かれて次年度の抱負や思いをそれぞれに語り合いな

がら、次年度への期待を込めて19時お開きとなった。

次年度地区指導者(委員長)研修会議 次第

日時:2005年3月5日(土) 15:30~19:00

場所:ウエスティンナゴヤキャッスルホテル

		【司会:次期地区スタッフ 大杉 誠】	
15:30~	1. 開会の言葉	次期地区副幹事	鈴木 和雄
	2. 出席者紹介	次期地区幹事	川島 誠
	3. ガバナーエレクト挨拶	ガバナーエレクト	高橋 治朗
	~国際協議会を終えて~		
	4. 委員長リーダーシップについて	パストガバナー	
		次期地区研修リーダー	太田 賢太郎
16:45~	5. 議題		
	1) 地区委員会予算・地区予算について	次期地区会計長	服部 龍夫
	2) 2005~2006地区委員会委員編成について	次期地区幹事	川島 誠
	3) 地区委員会開催のご案内について	〃	〃
	4) 各委員会活動報告及び活動費の請求について	〃	〃
	5) 各委員会とガバナー事務所メンバーの連携について	〃	〃
	6) 各地区委員会とガバナー事務所の事務分担について	〃	〃
	7) 地区委員会・各種委員長会議・委員会主催行事への 地区役員(ガバナー・カウンセラー・PDG・ガバナー補佐・地区幹事・ 担当副幹事)の出席及び会議日程について	〃	〃
	8) ガバナー事務所分室について	次期ガバナー事務所分室 運営委員会委員長	川島 誠
	9) 地区協議会及び地区大会について	次期地区幹事	川島 誠
	10) ガバナー月信について	次期地区副幹事	田中 義一
	11) その他		
17:30~	6. 閉会の言葉	次期地区監事	天野 源治
17:45~	<懇親会>	【司会:次期地区スタッフ 大杉 誠】	
	ガバナー挨拶	ガバナー	大島 宏彦
	乾杯	次期地区研修リーダー	太田 賢太郎
	…懇親…		
19:00~	お開き	次期地区幹事	川島 誠

[▲上へ戻る](#)

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760

国際ロータリー第2760地区



2004-05 Governor's Information

公式訪問日程	地区方針	年間予定表	褒賞	リンク集	ロータリーソング
役割分担表	G補佐事務所	地区役員	地区委員会	地区内クラブ	トップページ

ガバナー月信 Vol.11 5月 メニュー

- ガバナーメッセージ ■国際協議会に参加して ■次年度地区指導者(委員長)研修会議
- 会長エレクト研修セミナー(PETS) ■インターアクトクラブ顧問・委員長会議 ■全国ローターアクト研修会
- カナダRI第5370地区 GSEチームを迎えて ■名古屋西南RC 創立10周年記念式典
- ロータリー館初例会報告 ■ロータリー100周年記念特集
- ロータリー100周年記念4RC合同シンポジウム報告 ~10代フォーラム「私たちはこう考える」~
- 話の泉④「クラシック・フェラーリでイタリアを駆ける」 ■ハイライトよねやま 62号
- ロータリーの友 トピックス ■今月のカレンダー ■出席報告(3月分 EXCEL形式) ■文庫通信

2005-2006年度 会長エレクト研修セミナー(PETS)

次期地区幹事 川島 誠

日時:2005年3月12日(土)

場所:名古屋観光ホテル



高橋治朗ガバナーエレクトをはじめとして地区内80クラブの会長エレクトなど総勢114名が集まり、全員緊張感の中にも和やかな雰囲気漂う中、次年度会長エレクト研修セミナーが開催されました。

セミナーは、別掲プログラムに従って進められ、大島ガバナーのご挨拶の後、太田次期研修リーダーより「会長のリーダーシップ」についてのお話を頂きました。また国際協議会より帰国直後の高橋ガバナーエレクトより『新年度に向けて』と題し、次年度RI会長のカール・ヴィルヘルム・ステンハマー氏の2005～2006年度RIテーマ“SERVICE Above Self”「超我の奉仕」の発表や次年度当地区のガバナー方針を提示されました。

2005-2006年度 RIテーマと地区方針

RIテーマ 『SERVICE Above Self』
『超我の奉仕』

カール・ヴィルヘルム・ステンハマー会長のメッセージ

ロータリーの第二の新たなる百年の第一歩を歩き始めるにあたり、

ロータリーの標語『超我の奉仕』の五文字ほどの確にロータリーとロータリアンの精神を言い表わしている言葉はありません。次の百年に向かって第一歩を歩き始めましょう。更に会長は識字率の向上及び全人類に必要な水資源の保全にも引き続き取り組むよう要請されました。

2760地区の2005-2006年度方針

1. 『超我の奉仕』の具体化

今年はロータリーにとって、第二世紀の最初の年です。1911年に提唱されたこのテーマは古くて新しいものであります。今の時代に合った親睦と奉仕のあり方を考えましょう。

2. 会員増強と退会防止

効果的なクラブ奉仕をするには、一人でも多くの仲間が必要です。クラブを楽しく魅力あるものにして、各クラブで1人以上の会員を純増させましょう。

3. 愛・地球博の成功

皆さんの力で出来たロータリー館を有効に利用し、国際奉仕・職業奉仕を推進しましょう。それが愛・地球博を成功に導く大きな手がかりの一つになるでしょう。

4. 公共的イメージの向上

公共的イメージを高め、思いやりの心を分かち合う為に、財団を自分達のものとして理解しましょう。財団が、WHO、ユニセフとも協力し、環境問題、教育問題の解決に努力していることを誇りに思いましょう。

午後から各8分区分かれ、会長エレクトと次期ガバナー補佐、次期地区副幹事との次年度に向けての討議が、本当に時間が足りないほど熱心に行われました。

そして、長時間に亘るセミナーの疲れも見せず、次年度の決意を胸に帰途に着かれました。



会長エレクト研修セミナー (PETS) [プログラム]

日時:2005年3月12日(土) 10:30~16:00

場所:名古屋観光ホテル 3階 「那古の間」

10:00~10:30	登録		
10:30	点鐘	ガバナーエレクト	高橋 治朗
	開会	次期地区スタッフ	大杉 誠
	国歌「君が代」	ソングリーダー	林 芳行
	ロータリーソング「奉仕の理想」	〃	
	開会の言葉	次期地区監事	天野 源治
	特別出席者紹介	次期地区幹事	川島 誠
	ガバナー挨拶	ガバナー	大島 宏彦
	会長のリーダーシップについて	次期地区研修リーダー	太田 賢太郎
	2005年国際博について	ロータリー館 館長	豊島 徳三
11:30~12:30	『新年度に向けて』	ガバナーエレクト	高橋 治朗
12:30~13:30	昼食 と 懇談		
13:30~14:00	議 題		
	1. 次期地区予算案について	次期地区会計長	服部 龍夫
	2. クラブ計画書の作成について	次期地区幹事	川島 誠
	3. クラブ定例報告書及び資料提出について	〃	
	4. 公式訪問について	次期地区副幹事	鶴飼 治昭
	5. 地区協議会、地区大会について	次期地区副幹事	一柳 伸
	6. RI会長賞について	次期地区副幹事	鈴木 和雄
	7. ガバナー月信について	次期地区副幹事	田中 義一
	8. その他		
14:00~14:10	<移動>		
14:10~15:30	分区グループ懇談会 (地区方針、ガバナー補佐訪問、地区に対するご要望、その他)		
15:30~	ガバナー講評	ガバナー	大島 宏彦
	閉会の言葉	次期地区幹事	川島 誠
16:00	点鐘	ガバナーエレクト	高橋 治朗

[分区内 ガバナー補佐・地区副幹事・クラブ会長一覧 \(EXCEL形式\)](#)

[▲上へ戻る](#)

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760
国際ロータリー第2760地区



2004-05 Governor's Information

公式訪問日程	地区方針	年間予定表	褒 賞	リンク集	ロータリーソング
役割分担表	G補佐事務所	地区役員	地区委員会	地区内クラブ	トップページ

ガバナー月信 Vol.11 5月 メニュー

- ガバナーメッセージ ■国際協議会に参加して ■次年度地区指導者(委員長)研修会議
- 会長エレクト研修セミナー(PETS) ■インターアクトクラブ顧問・委員長会議 ■全国ローターアクト研修会
- カナダRI第5370地区 GSEチームを迎えて ■名古屋西南RC 創立10周年記念式典
- ロータリー館初例会報告 ■ロータリー100周年記念特集
- ロータリー100周年記念4RC合同シンポジウム報告 ～10代フォーラム「私たちはこう考える」～
- 話の泉⑭「クラシック・フェラーリでイタリアを駆ける」 ■ハイライトよねやま 62号
- ロータリーの友 トピックス ■今月のカレンダー ■出席報告(3月分 EXCEL形式) ■文庫通信

第10回インターアクトクラブ顧問・委員長懇談会報告

地区インターアクト委員会 委員長 谷川 修

日 時: 2005年2月19日(土) 14時30分～17時

会 場: 名古屋YMCA

2月19日(土)午後、10回目となるインターアクトクラブ顧問・委員長懇談会を、総勢40数名の参加をえて、名古屋YMCAで開催しました。地区内15のインターアクトクラブの顧問の先生方と、インターアクトクラブを提唱している各ロータリーのインターアクト委員長または新世代委員長などのロータリアンとが親しく交わり懇談するねらいで、10年前より開いてきたプログラムであります。

各インターアクトクラブと提唱ロータリークラブの関係は実に様々であります。毎月1回は必ずインターアクトクラブの例会にロータリアンが出席したり、定期的にロータリーの例会にインターアクトクラブのメンバーや顧問を招待して活動報告をしてもらっているクラブもあれば、活動助成金を渡すのみであとは全く顧問の先生に任せっきりというロータリークラブもあります。当然、自分たちが提唱するインターアクトクラブのことは多少ともわかっているつもりでも、他のクラブがどんな活動をしているかは知る由もないという現実です。

10年目の今回は、すべてのクラブの顧問の話を知ろう、それも単なる活動報告でなく、顧問としてインターアクトクラブの活動を通じて、メンバーにどんな願いをぶつけているのか、そのあたりのことを熱く語ってもらおうという内容に致しました。

残念ながら豊川高校と岡崎城西高校は卒業式と重なったため欠席でしたが、他の13のクラブ顧問からそれぞれ5分程度で熱弁をふるってもらいました。さすが高等学校の諸先生です。話し上手です。その上、なんと個性豊かなことでしょうか。それぞれのクラブの活動自体もユニークさに富んでいますが、先生方の考え方、目標とするところも独自性にあふれています。こういった取り組みは、ともしますと同じような話が続いて途中でだらけた雰囲気になりやすいのですが、参加したロータリアンすべてが身を乗り出すように、そして顧問の諸先生方も少しでも自分たちのクラブの参考になりそうところを聞き逃すまいとするかのごとく熱心に聞き入り、最後まで誰ひとり席をたつことがありませんでした。そのため、終了予定の5時を20分も延長することになりました。多忙をきわめる大島ガバナーも最初から最後まで参加、顧問の先生方の熱意を受け止めてもらいました。

今年は、顧問が主役となり、ロータリアンは聞き手に徹する格好になりました。次回はまた工夫をこらし、それぞれの提唱のロータリアンと顧問とのかけあいを交えるようにするなど、より一層有意義な懇談を心がけたいと願っています。

■ 顧問として、インターアクトクラブにかける私たちの願い、活動紹介

豊田工専インターアクトクラブ

顧問／鈴木 基伸先生

豊橋商業高校インターアクトクラブ

顧問／森 房江先生

名古屋インターアクトクラブ

顧問／鈴木 一弘先生
坂井 未来さん

岡崎学園高校インターアクトクラブ

顧問／岩瀬 幸代先生

安城学園高校インターアクトクラブ

顧問／岡山 直樹先生

清林館高校インターアクトクラブ

顧問／榎村 和子先生

一宮女子高校インターアクトクラブ

顧問／石井 恭二先生

光ヶ丘女子高校インターアクトクラブ

顧問／秋本 伸介先生

阿久比高校インターアクトクラブ

顧問／岩井 玲子先生

千種高校インターアクトクラブ

顧問／児玉 光子先生

桜花学園高校インターアクトクラブ

顧問／河合 保昌先生

尾関学園高校インターアクトクラブ

顧問／服部 修寛先生

春日丘高校インターアクトクラブ

顧問／西岡 晃先生

計14クラブ

[▲上へ戻る](#)

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760
国際ロータリー第2760地区



2004-05 Governor's Information

公式訪問日程	地区方針	年間予定表	褒賞	リンク集	ロータリーソング
役割分担表	G補佐事務所	地区役員	地区委員会	地区内クラブ	トップページ

ガバナー月信 Vol.11 5月 メニュー

- ガバナーメッセージ ■国際協議会に参加して ■次年度地区指導者(委員長)研修会議
- 会長エレクト研修セミナー(PETS) ■インターアクトクラブ顧問・委員長会議 ■全国ローターアクト研修会
- カナダRI第5370地区 GSEチームを迎えて ■名古屋西南RC 創立10周年記念式典
- ロータリー館初例会報告 ■ロータリー100周年記念特集
- ロータリー100周年記念4RC合同シンポジウム報告 ~10代フォーラム「私たちはこう考える」~
- 話の泉⑭「クラシック・フェラーリでイタリアを駆ける」 ■ハイライトよねやま 62号
- ロータリーの友 トピックス ■今月のカレンダー ■出席報告(3月分 EXCEL形式) ■文庫通信

全国ローターアクト研修会

地区ローターアクト委員会 委員長 高木 博



第17回全国ローターアクト研修会が、ホスト第2710地区(広島・山口)で、3月5日(土)～6日(日)に平和公園内の広島国際会議場で開催されました。

全国ローターアクト研修会は、ローターアクト方針声明の中の“多地区合同会合”に基づき、開催地の地区ローターアクト代表が、地区ガバナー、RI理事会に申請書を提出して承認され、開催されます。出席義務者は、ロータリーより地区ガバナー、地区ローターアクト現・次期委員長、ローターアクトからは、現・次期地区代表と地区幹事です。第2510地区(北海道東部)から第2740地区(佐賀・長崎)まで全国より約600人の参加でした。

研修会の1日目は開会式に続き、以下の分科会に分かれました。A) 提唱ロータリークラブとの係わり方、B) 地区協議会、C) 会員減少、D) どのようにしたらアクトが楽しくて為になるか、E) これからのローターアクトについて、F) 指導者を育てるには、G) ローターアクトのPRの仕方について。これら7分科会で、真剣な討論が行われました。

次に平和学習プログラムでは、佐々木雅弘さんによる講演が行われました。佐々木さんは、平和公園内にある「原爆の子の像」のモデル、佐々木貞子さんの実兄で講演会などを通して平和の大切さを訴えられています。原爆の子の像となった貞子さんは2歳の時被爆し、10年後に白血病で亡くなりました。その死の衝撃を受けた同級生が、原爆で亡くなった子どもたちのために慰霊碑をつくろうと全国に呼びかけ、3,100校の生徒と世界各国の支援により完成したのが、平和公園内の高さ9メートルのブロンズ像「原爆の子の像」なのです。佐々木さんは現在「折鶴親善大使」として「素顔のサダコ」の朗読をされて

おられます。世界で初めて原子爆弾による被害を受けた広島は、街のほとんどが破壊され、多くの人々の生命が奪われました。核兵器のない平和な社会を目指していかなければ、と知らされたプログラムでした。

大会2日目は、代表者会議と本会議が開催され、本会議の第1号議案では、次年度研修会の開催地区について、第2640地区(大阪南部・和歌山)に承認、第2号議案では、次々年度研修会の開催地区が、第2610地区(石川・富山)に承認されました。

この研修会に参加したアクター達が、他地区と友情や親睦を深めて視野を広げ、今後活かされることと願っています。

[▲上へ戻る](#)

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760

国際ロータリー第2760地区



2004-05 Governor's Information

公式訪問日程	地区方針	年間予定表	褒賞	リンク集	ロータリーソング
役割分担表	G補佐事務所	地区役員	地区委員会	地区内クラブ	トップページ

ガバナー月信 Vol.11 5月 メニュー

- ガバナーメッセージ ■国際協議会に参加して ■次年度地区指導者(委員長)研修会議
- 会長エレクト研修セミナー(PETS) ■インターアクトクラブ顧問・委員長会議 ■全国ローターアクト研修会
- カナダRI第5370地区 GSEチームを迎えて ■名古屋西南RC 創立10周年記念式典
- ロータリー館初例会報告 ■ロータリー100周年記念特集
- ロータリー100周年記念4RC合同シンポジウム報告 ~10代フォーラム「私たちはこう考える」~
- 話の泉⑭「クラシック・フェラーリでイタリアを駆ける」 ■ハイライトよねやま 62号
- ロータリーの友 トピックス ■今月のカレンダー ■出席報告(3月分 EXCEL形式) ■文庫通信

カナダR.I.第5370地区 GSEチームを迎えて

~GSE受入オリエンテーション・来日歓迎晩餐会~

地区研究グループ交換(GSE)委員会 委員長 矢形 修己



春と言ってもまだ肌寒い3月26日(土)開港直後の中部国際空港“セントレア”にカナダアルバータ州エドモントンから国際ロータリー第5370地区GSEチームが、10時間の旅をして入ってきました。当2760地区からは、鈴木財団委員長、深谷財団副委員長をはじめGSE委員会、派遣チーム5名の15名で迎えました。

さすが100周年記念チームでアルバータ州からの初めてのGSEチーム！長旅にもかかわらず、疲労の表情も見せず、元気いっぱい歓迎の挨拶、リーダーのリック・ハーコートさん(お母様を豊島ガバナーと同期のガバナーにもち、エドモントン・アーバンスピリットロータリークラブの幹事であり、派遣会社を営営)始め、メンバー4名<ロブ(消防士)、クリス(新聞記者)、サム(映画監督)、シンディ(鍼灸師)>も早くから打ち解けていきました。

地区・例会・企業・ホームステイなどについてのオリエンテーションの後、GSE委員会で歓迎の懇親会を開催。旅の疲れを取るべくホテルへ・・・初日は終了いたしました。

翌日、昼食をはさみ簡単な市内観光、夕方から最初のプログラム、来日歓迎晩餐会があり、大島ガバナー、安藤地区幹事、担当ガバナー補佐、補佐幹事、ロータリー財団から鈴木委員長はじめ全正副委員長、カナダ派遣チーム、36名での開催。大島ガバナーより「カナダはたいへんこの地区とは縁があり、万博では最初意思表示をされたすばらしい国です。1ヶ月間 有意義な職業・文化研修になりますよう、お祈りいたします。」と歓迎の後、メンバー紹介、鈴木財団委員長の乾杯と始まっていきました。来日メンバーのプレゼンテーションでは、ひとりひとりの職業や家族紹介があり、カナダの紹介では雄大な大自然、文化、教育、スポーツと幅広いジャンルの説明がありました。特にメンバーのクリスは祖母が日本人、船を渡って来た時の写真、インタビューには感動しました。移民したくなるようなプレゼンテーションは30分を感じなかった気がしました。

私たちR.I.第2760地区GSEメンバーも裕りリーダーはじめ日本や愛知の文化、万博などの紹介、チームメンバー松原亜希子が三・三・七拍子を日本式に披露し、それにはサムも加わり会場は大きな盛り上

がりの中、お開きになりました。

3月28日以降、東海テレビ様を皮切りに、松原名古屋市長、大島中日新聞最高顧問(当地区ガバナー)、カナダ領事館、万博ロータリー館 豊島館長など4月23日までの職業研修に入っていました。

ご協力いただきます担当分区、各クラブ、ホストファミリーの方々に深く感謝いたします。成功に終了できますようお願い申し、4月1日現在の報告とさせていただきます。

以上

[▲上へ戻る](#)

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760
国際ロータリー第2760地区



2004-05 Governor's Information

公式訪問日程	地区方針	年間予定表	褒賞	リンク集	ロータリーソング
役割分担表	G補佐事務所	地区役員	地区委員会	地区内クラブ	トップページ

ガバナー月信 Vol.11 5月 メニュー

- ガバナーメッセージ ■国際協議会に参加して ■次年度地区指導者(委員長)研修会議
- 会長エレクト研修セミナー(PETS) ■インターアクトクラブ顧問・委員長会議 ■全国ローターアクト研修会
- カナダRI第5370地区 GSEチームを迎えて ■名古屋西南RC 創立10周年記念式典
- ロータリー館初例会報告 ■ロータリー100周年記念特集
- ロータリー100周年記念4RC合同シンポジウム報告 ~10代フォーラム「私たちはこう考える」~
- 話の泉⑭「クラシック・フェラーリでイタリアを駆ける」 ■ハイライトよねやま 62号
- ロータリーの友 トピックス ■今月のカレンダー ■出席報告(3月分 EXCEL形式) ■文庫通信

名古屋西南RC創立10周年記念式典

会長 磯部 徹
創立10周年記念実行委員会 委員長 大平 孝道

日時:2005年3月10日(木)
場所:名古屋クレストンホテル



当クラブは創立10周年を迎えその記念式典を大島宏彦ガバナー始め、地区役員、西名古屋分区内各クラブの会長、幹事をご来賓としてお迎えして行いました。ご来賓の大島ガバナーにはいつもながらの名調子で、他のお2方のご来賓にも私たちのクラブに対するお励ましのご祝辞を頂きました。名古屋市長、港区長、など各界の方々からは祝電を頂戴いたしました。本紙面をお借り致しまして御出席頂きました方々、祝電を頂戴致しました方々に御礼を申し上げます。今回の10周年記念式典は生みの親クラブである名古屋みなとRCの御恩に報いること、先輩方に感謝の気持ちをお伝えすることが主な願いでした。そのため第一部を名古屋みなとクラブとの合同例会とさせていただき、第二部を記念式典、第三部を祝宴と致しました。記念事業と致しましては、ロータリー財団、米山記念奨学会への寄付と記念誌の発刊を行いました。祝宴の部では5人の会員の演技による本格歌舞伎調、台詞は西南クラブ調の「新白浪五人男」を御覧頂きましたが、半年間に及ぶ特訓の成果はいかがでしたでしょうか。その後は祝宴に移り歓談の中にミュージカルを聴き最後に「手に手つないで」を合唱しお開きとしました。

▲上へ戻る

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760

国際ロータリー第2760地区



2004-05 Governor's Information

公式訪問日程	地区方針	年間予定表	褒賞	リンク集	ロータリーソング
役割分担表	G補佐事務所	地区役員	地区委員会	地区内クラブ	トップページ

ガバナー月信 Vol.11 5月 メニュー

- ガバナーメッセージ ■国際協議会に参加して ■次年度地区指導者(委員長)研修会議
- 会長エレクト研修セミナー(PETS) ■インターアクトクラブ顧問・委員長会議 ■全国ローターアクト研修会
- カナダRI第5370地区 GSEチームを迎えて ■名古屋西南RC 創立10周年記念式典
- ロータリー館初例会報告 ■ロータリー100周年記念特集
- ロータリー100周年記念4RC合同シンポジウム報告 ~10代フォーラム「私たちはこう考える」~
- 話の泉⑭「クラシック・フェラーリでイタリアを駆ける」 ■ハイライトよねやま 62号
- ロータリーの友 トピックス ■今月のカレンダー ■出席報告(3月分 EXCEL形式) ■文庫通信

ロータリー館初例会報告

地区外クラブ 万博例会一番乗り (岐阜RC 3月25日)

岐阜ロータリークラブ 親睦活動委員長 小野 幸満



日本では大阪万博以来35年ぶりに開催されます愛知万博「愛・地球博」が、180日間の会期を以って3月25日開幕しました。

岐阜ロータリークラブでは、本年創立70周年の事業の一つとして、この万博会場にロータリー100周年の記念事業として出展されましたロータリー館で例会をそして家族で万博見学会を開催するよう計画いたしました。どうせするなら初日が良いということで、申し込みをしましたところ、運良く使用できることになり「第1号ロータリー館使用ロータリークラブ」として記念すべき日になりました。

万博のテーマは「自然の叡智」。サブテーマは①宇宙、生命と情報、②人生の“わざ”と知恵、③循環型社会です。これらのテーマは、ロータリーの理念に通ずるものがあります。そしてロータリー館は、各ロータリークラブの例会をはじめイベントの開催を通して、訪れるロータリアンとその家族、ゲストを歓迎し、友情の交換、国際親善、相互交流を果たす施設として利用されると聞いております。

私たちは、万博開幕初日にこの真新しいロータリー館を使用でき、大変光栄でした。場所は北口ゲートに近く、人気企業パビリオンも近くにあって非常に便利な所に位置し、建物の中は、180名を収容できる集会場としての機能を十分発揮している立派な施設でした。

例会は夕方からの夜間例会で60名が出席し、会長挨拶、豊島徳三館長の挨拶と続き、岐阜ロータリー恒例のジョークタイムなどを折り込み、和やかな中での会員家族との歓談・食事を通しての友情・親睦が図れた有意義な例会となりました。これもひとえにロータリー館事務局の方々のお骨折りによることには言うに及びません。心より感謝申し上げます。

例会前の万博見学につきましては、当初は開幕初日で相当混雑が予想されることを懸念しておりましたが、交通渋滞もなく意外とスムーズに入場でき、会場内も比較的落ち着いた様子でした。

しかし、人気パビリオンはさすが行列ができて混雑しておりましたが、当クラブではインターネットで1人2ヶ所のパビリオンを予約していましたので、会員・家族は並ばなく確実に入館でき楽しく過ごせた充実し

た1日でした。

地区内クラブ 万博例会一番乗り（名古屋名東RC 3月26日）

名古屋名東RC 幹事 加藤 嘉一郎



平成17年3月26日(土) 愛・地球博の開幕から2日目に「地区内第一号ロータリー館使用RC」として、名古屋名東RCが例会を行いました。

会員40名(出席率70%)とご家族10名に参加して戴き、和やかな雰囲気で開催しました。メインゲート近くにも関わらず静かな空間にある真新しいロータリー館で、春の訪れの期待感と今世紀初の万博開会直後の新鮮な空気に浸りながらの楽しい一時でした。

今回の例会は、事前の想定から開会2日目の一般来場者による大混雑を避ける為に、18:00点鐘の夜間例会にしました。それまでの日中は、会員それぞれの趣向で自由に愛・地球博を満喫して、定刻には例会場へ集合することにしました。ご家族やご友人或いは会員同士と一緒に会場を巡ってから見える方、万博会場内での仕事の前後に出席される方、万博に関わっていらっしゃる知人に表敬訪問・陣中見舞いをなさってきた方、例会後の夜の万博会場を楽しみにみえた方など様々でした。

例会は通常の次第によって進行し、会長挨拶の後に、今回の万博には公私共に関わりの深い万博委員の加藤常文さんから愛・地球博の見所、現況、エピソードなどが紹介されました。

長久手町が本クラブの区域であることから、万博会場の建設、展示館の設営、イベントへの参加・運営など、何らかの形で愛・地球博に関わっていて塩梅を心得た会員が多く、事前に予想された一般入場者の混雑が少なかったことも手伝って、スムーズに集合して頂き、楽しく盛会のうちに例会を終えることが出来ました。例会後は、皆さん早々に会場内へ散開していかれました。

本年度は、5月27日にもう一度、姉妹提携クラブの「韓国・ソウル普信閣RC」を迎えてロータリー館での合同例会を予定しております。友愛の中にも厳粛な趣での例会運営が予想されます。今後は、今回の経験を踏まえた関係委員会の皆さんとの計画作業が控えております。

最後に、ロータリー館の皆様には大変お世話になり、親切に対応していただき、ありがとうございました。次回の例会も宜しくお願い致します。

[▲上へ戻る](#)

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760
国際ロータリー第2760地区



2004-05 Governor's Information

公式訪問日程	地区方針	年間予定表	褒賞	リンク集	ロータリーソング
役割分担表	G補佐事務所	地区役員	地区委員会	地区内クラブ	トップページ

ガバナー月信 Vol.11 5月 メニュー

- ガバナーメッセージ ■国際協議会に参加して ■次年度地区指導者(委員長)研修会議
- 会長エレクト研修セミナー(PETS) ■インターアクトクラブ顧問・委員長会議 ■全国ローターアクト研修会
- カナダRI第5370地区 GSEチームを迎えて ■名古屋西南RC 創立10周年記念式典
- ロータリー館初例会報告 ■ロータリー100周年記念特集
- ロータリー100周年記念4RC合同シンポジウム報告 ～10代フォーラム「私たちはこう考える」～
- 話の泉⑭「クラシック・フェラーリでイタリアを駆ける」 ■ハイライトよねやま 62号
- ロータリーの友 トピックス ■今月のカレンダー ■出席報告(3月分 EXCEL形式) ■文庫通信

ロータリー100周年記念特集⑤

ロータリー100周年記念コンサート ～名フィルメンバーを迎えて～

知立ロータリークラブ 会長 近藤 一幸

日 時:2005年2月23日(水) 12:30～15:15

場 所:知立セントピアホテル・リリオコンサートホール

例会参加者 100名 コンサート参加者233名



梅のつぼみも膨らみ始めた2月23日、まさに100年前のシカゴでロータリーが産声をあげた日に、知立ロータリークラブは100周年を記念する例会を企画しました。

「クラブでロータリーを祝う」ために、メンバーの奥様を例会とコンサートにご招待しました。「地域社会でロータリーを祝う」ために、今日までクラブの各奉仕活動でお世話になった、諸団体の代表の方々をお招きしました。官公庁を始め商工会、国際交流協会並びに文化協会、婦人会、子ども会に各ボランティア団体、交換留学生の受け入れ高校、そして地域社会援助プログラム(CAP)で関係した方々が例会に出席してくださいました。例会場は赤・青・白の100個のバルーンが浮かび、BGMで「ミュージカル・シカゴ」が流れました。食事の間はRIのVTR「The History of Rotary」を皆様に観ていただき、メンバー共々ロータリーの長い歴史と重みを感じました。「職場でロータリーを祝う」ために、コンサートにはメンバーの職場の方々を始め、例会にお招きした各種団体の一般の会員の皆様にも多く参加をしていただき、知立クラブの活動を御理解いただくと同時にコンサートを心行くまで堪能していただきました。

コンサートは、ホテル隣接のコンサートホールに、弦楽四重奏とオーボエの編成による名フィルメンバーをお迎えして13時30分から始まりました。モーツァルト「喜遊楽」「オーボエ四重奏」にドヴォルザーク「アメリカ」、後半は馴染のある曲を演奏していただき、冬の午後の一ときを、参加者全員で楽しく過ごして「ロータリー100周年」を優雅に祝いました。

[▲上へ戻る](#)

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760
国際ロータリー第2760地区



2004-05 Governor's Information

公式訪問日程	地区方針	年間予定表	褒賞	リンク集	ロータリーソング
役割分担表	G補佐事務所	地区役員	地区委員会	地区内クラブ	トップページ

ガバナー月信 Vol.11 5月 メニュー

- ガバナーメッセージ ■国際協議会に参加して ■次年度地区指導者(委員長)研修会議
- 会長エレクト研修セミナー(PETS) ■インターアクトクラブ顧問・委員長会議 ■全国ローターアクト研修会
- カナダRI第5370地区 GSEチームを迎えて ■名古屋西南RC 創立10周年記念式典
- ロータリー館初例会報告 ■ロータリー100周年記念特集
- ロータリー100周年記念4RC合同シンポジウム報告 ～10代フォーラム「私たちはこう考える～」
- 話の泉⑭「クラシック・フェアリーでイタリアを駆ける」 ■ハイライトよねやま 62号
- ロータリーの友 トピックス ■今月のカレンダー ■出席報告(3月分 EXCEL形式) ■文庫通信

ロータリー100周年記念特集⑥

豊橋北RCロータリー100周年記念例会

豊橋北ロータリークラブ幹事 柳川 龍



ほっと春を感じさせる3月1日、我が豊橋北ロータリークラブでは「ロータリー創立100周年記念」例会をもつことができました。安田賢志会長の「100年の素晴らしい歩みと、明るい未来を語り合い、希望あふれるロータリー活動を続けたい」との挨拶の後、小柳津啓一郎会員(第41代・創立40周年会長)による「ロータリー100周年について」をテーマにスピーチを頂きました。スピーチの中で、「ロータリーの歴史はスピーチの歴史でもある」と語り、当時の森泰樹PGの名言「ロータリーとはハンドルの遊びである」、或いは1954～55年度RI会長のテーマ「ロータリーは鍛冶場である」を被歴、彼の持論「ロータリーとは品質保証書なり」とロータリアンの意識・価値観の変わり様を指摘され、柔道家山下泰裕氏の逸話、当クラブ例会で語られた国際的なボランティア活動を体験した若い女性の体験談を紹介し、『成し遂げた人々の言葉は、それを聞く人々の心に染みる』、ならば「実行有言」、まず実行しろ、成せ、しかるのちに語れ、と言う事ではないか?と熱く語り、会員の感動を呼び起こしました。

続いて、RAKUDAチャイムクワイヤの皆さんによるトーン・チャイムの演奏が行われ、100周年を祝うにふさわしい清らかな音色に一同、ただうっとり!この後、熊田嘉門会員(第23代会長)のご発声による乾杯から懇親会に入り、大いに親睦を深めました。宴が最高潮に達した頃、安田会長より入会以降44年間100%出席の田中正治郎会員、年齢と在籍年数が満100年の小柳津啓一郎会員、早川憲幸会員、近藤浩千会員に記念品(目録)が贈られ、全員でその快挙を祝い、価千金と云われる春の宵にふさわしいひとときを過ごしました。

▲上へ戻る

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760
国際ロータリー第2760地区



2004-05 Governor's Information

公式訪問日程	地区方針	年間予定表	褒 賞	リンク集	ロータリーソング
役割分担表	G補佐事務所	地区役員	地区委員会	地区内クラブ	トップページ

ガバナー月信 Vol.11 5月 メニュー

- ガバナーメッセージ ■国際協議会に参加して ■次年度地区指導者(委員長)研修会議
- 会長エレクト研修セミナー(PETS) ■インターアクトクラブ顧問・委員長会議 ■全国ローターアクト研修会
- カナダRI第5370地区 GSEチームを迎えて ■名古屋西南RC 創立10周年記念式典
- ロータリー館初例会報告 ■ロータリー100周年記念特集
- ロータリー100周年記念4RC合同シンポジウム報告 ~10代フォーラム「私たちはこう考える」~
- 話の泉⑭「クラシック・フェラーリでイタリアを駆ける」 ■ハイライトよねやま 62号
- ロータリーの友 トピックス ■今月のカレンダー ■出席報告(3月分 EXCEL形式) ■文庫通信

ロータリー100周年記念特集⑦

河津桜と菜の花による常春の里 渥美づくり

渥美ロータリークラブ 会長 鬼頭 貫治



国際ロータリー100周年を記念して、地域の環境美化を推進する町の名所作りの端緒になればと、河津桜300本を免々田川河畔他に植樹しました。

ロータリー財団の支援を頂き、町の広報誌にも訴え、これを地域の方々にロータリーを理解して頂く絶好の機会ととらえ、親、子、孫、多くの住民の御参加を頂き、ともに汗して植樹を完成しました。町の議会だより、農協広報誌にも掲載され好評を得ました。

完成記念式典には2760地区大島宏彦ガバナー、鈴木ロータリー財団委員長他地区役員さんにも御出席を頂き、又小学校高学年の子達による30年後の桜、緑豊かな故郷を想像して夢を絵にして頂きました。

世界に貢献するとともに、ロータリーが地域に理解される夢のあるクラブとして更なる奉仕、努力をしたいと思っております。

▲上へ戻る

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760
国際ロータリー第2760地区



2004-05 Governor's Information

公式訪問日程	地区方針	年間予定表	褒賞	リンク集	ロータリーソング
役割分担表	G補佐事務所	地区役員	地区委員会	地区内クラブ	トップページ

ガバナー月信 Vol.11 5月 メニュー

- ガバナーメッセージ ■国際協議会に参加して ■次年度地区指導者(委員長)研修会議
- 会長エレクト研修セミナー(PETS) ■インターアクトクラブ顧問・委員長会議 ■全国ロータリーアクト研修会
- カナダRI第5370地区 GSEチームを迎えて ■名古屋西南RC 創立10周年記念式典
- ロータリー館初例会報告 ■ロータリー100周年記念特集
- ロータリー100周年記念4RC合同シンポジウム報告 ~10代フォーラム「私たちはこう考える」~
- 話の泉⑭「クラシック・フェラーリでイタリアを駆ける」 ■ハイライトよねやま 62号
- ロータリーの友 トピックス ■今月のカレンダー ■出席報告(3月分 EXCEL形式) ■文庫通信

ロータリー100周年記念特集⑧

ロータリー100周年記念シンポジウム ~10代フォーラム「私たちはこう考える」~

名古屋南・名古屋東南・名古屋瑞穂・名古屋名南ロータリークラブ
4RC合同プロジェクト

日時:3月19日(土)14:00~17:00

場所:名古屋市公会堂



※クリックすると別ウインドウで拡大表示されます。

3月19日土曜日、名古屋市公会堂にて、4RC合同ロータリー100周年記念シンポジウムを開催致しました。3連休第1日目にもかかわらず、たくさんの方々にお越し頂き、改めて御礼申し上げます。

大島ガバナー挨拶の後、第一幕では、題目の通り青少年の声を聞き、かなり大人に対し厳しい意見もあって、同年代の子ども達も感心するほどの討議ぶりでした。第二幕では、青少年に関わりの深い大人5名より様々な意見交換が行われ、今後の参考にしたいという親御さんの意見もありました。休憩をはさんで、第三幕に入り、お忙しい中万博のイベントの合間をぬってお越しいただいた海援隊によるトーク&ライブがあり、大盛況の中、閉会致しました。

今回、このシンポジウムを行い、ロータリーを通じて地域社会との繋がりを大事にしていかなければい

けない事を実感し、今後の活動に活かしていきたいと思いました。

詳しい内容は下記の報告書にまとめましたので、是非ご覧下さい。

[ロータリー100周年記念4RC合同シンポジウム報告
～10代フォーラム「私たちはこう考える」～](#)

[▲上へ戻る](#)



ロータリークラブ100周年記念イベント

10代フォーラム『私たちはこう考える』

3月19日(土) 14:00~17:00 (開場13:30)

名古屋市公会堂 大ホール

名古屋市昭和区鶴舞一丁目1-3 TEL.052-731-7191

○地下鉄「鶴舞」下車4番出口徒歩2分 ○JR中央線「鶴舞」下車公園口徒歩2分

第1部 中高生の意見を聞く

NHKアナウンサーを進行役に、中高生の皆さんに大いに語っていただきます。

第2部 ディスカッション

第1部に続き、生徒たちのご家族・先生、専門家、「中学生日記」スタッフを交え、ディスカッションを深めます。

第3部 スペシャルゲスト 海援隊トーク&ライブ

「3年B組 金八先生」でおなじみの武田鉄矢さん率いる海援隊(武田鉄矢・中牟田俊男・千葉和臣)が、愛・地球博の応援に名古屋へやって来ます。リーダー武田鉄矢さんからのメッセージと、海援隊のライブをお楽しみください。



第1部・第2部の間に警察 brass band 隊による大迫力の演奏があります。

どなたでも参加できます。ふるってご来場ください!



ロータリークラブは愛・地球博にバビリオン「ロータリー館」を出展しています。

私たちロータリークラブは国際的な奉仕団体です。今年の3月にロータリークラブは創立100周年を迎えます。

国内はもとより世界各地で記念イベントが行われています。

10代フォーラム『私たちはこう考える』と題して、21世紀を担う中高生の皆さんが抱えている問題や意見を積極的に聞き、おとなもいっしょに考える機会を持ちたいと思いました。世代を超えた「課外授業」になれば、と思います。



名古屋南ロータリークラブ TEL.052-221-6533

名古屋瑞穂ロータリークラブ TEL.052-211-3803

名古屋東南ロータリークラブ TEL.052-583-0010

名古屋名南ロータリークラブ TEL.052-586-2043

お問い合わせは各ロータリークラブ事務局へ

本日のプログラム

ロータリークラブ100周年記念イベント 10代フォーラム

『私たちはこう考える』

● 第1部 中高生の意見を聞く ————— 14:00

司会	野瀬 正夫	NHKエグゼクティブ・アナウンサー
コーディネーター	大久保 晋作	名古屋放送児童劇団代表(元・『中学生日記』ディレクター)
10代パネラー	岡本 さん	南山高等学校1年生
	白木 さん	名古屋学院名古屋高等学校1年生
	佐々木 さん	瑞穂高等学校2年生
	祖父江 さん	瑞穂高等学校2年生
	成瀬 さん	刈谷北高等学校2年生

【休憩】

● 第2部 ディスカッション ————— 15:05

司会	野瀬 正夫	NHKエグゼクティブ・アナウンサー
パネラー	梅本 哲男	名古屋市立城山中学校 校長
	高橋 ひろ子	名古屋市立中央高校 教頭
	江口 昇 勇	愛知学院大学 教授
	下川 直道	愛知県警察本部 非行少年対策課 警視
	木村 よしみ	東南ロータリークラブ(親の立場で)

【休憩】

演奏とフレッシュアイリスによるパフォーマンス ————— 16:10

演奏 愛知県警察音楽隊

● 第3部 スペシャルゲスト 海援隊 トーク&ライブ ————— 16:30

海援隊 武田 鉄矢、中牟田 俊男、千葉 和臣

【終了予定】 ————— 17:00

 名古屋南ロータリークラブ 名古屋東南ロータリークラブ 名古屋瑞穂ロータリークラブ 名古屋名南ロータリークラブ

アンケート

今後の参考にします。アンケートのご協力をお願いします。

○印をお付けください。

- 性別： a. 男性 b. 女性
- 年齢： a. ~19歳 b. 20~29歳 c. 30~39歳 d. 40~49歳 e. 50~59歳 f. 60歳~
- ご意見・ご感想を自由にお書きください。

- *ご記入ありがとうございました。アンケートは閉会後に回収します。会場に置いたままお帰りください。
- *のちほど、ご意見・ご感想をお寄せの方は、下記のロータリー事務局に3月末日までにハガキ・ファックスまたはメールでお願います。

〒450-6002 名古屋市中村区名駅1-1-4 名古屋マリオットアソシアホテル2203号
名古屋東南ロータリークラブ 事務局 FAX. 052-583-0009 メールアドレス serc@h3.dion.ne.jp

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760
国際ロータリー第2760地区



2004-05 Governor's Information

公式訪問日程	地区方針	年間予定表	褒賞	リンク集	ロータリーソング
役割分担表	G補佐事務所	地区役員	地区委員会	地区内クラブ	トップページ

ガバナー月信 Vol.11 5月 メニュー

- ガバナーメッセージ ■国際協議会に参加して ■次年度地区指導者(委員長)研修会議
- 会長エレクト研修セミナー(PETS) ■インターアクトクラブ顧問・委員長会議 ■全国ローターアクト研修会
- カナダRI第5370地区 GSEチームを迎えて ■名古屋西南RC 創立10周年記念式典
- ロータリー館初例会報告 ■ロータリー100周年記念特集
- ロータリー100周年記念4RC合同シンポジウム報告 ~10代フォーラム「私たちはこう考える」~
- 話の泉⑭「クラシック・フェラーリでイタリアを駆ける」 ■ハイライトよねやま 62号
- ロータリーの友 トピックス ■今月のカレンダー ■出席報告(3月分 EXCEL形式) ■文庫通信

ロータリー100周年記念4RC合同シンポジウム 報告

10代フォーラム 「私たちはこう考える」

名古屋南	ロータリークラブ
名古屋東南	ロータリークラブ
名古屋瑞穂	ロータリークラブ
名古屋名南	ロータリークラブ

1. 4RC合同主催のきっかけ

今から丁度1年前のこと、私達4RC合同例会の席上、来年の100周年記念行事を一緒にやらないかという話が出ました。ロータリーも会員減少だとか不景気な内部指向の話が多いが、内部にこもってばかりいないで、外の社会と積極的に交わり世間に評価されるような意義ある行事が出来ないかということでした。

2. 基本構想

新年度に入り、色々な討議を重ねた結果出来上がったのが今回の行事で、次のような基本構想でした。

- (1) 青少年問題は100年の計、100周年行事にふさわしく、又ロータリーが取り組むべき今日最も大事なテーマの一つである。
- (2) これまでのロータリー活動をかえりみて、今後如何にあるべきか、方向をつかむ契機としたい。
- (3) そのためには原点として青少年の素直な声を引き出し、それに対し家庭・地域・学校、という関係者それぞれの考えを聞く。その上で、ロータリーの方向をつかもう。特に今日子供を持つ親御さんの関心、心配は大きいのではなからうかというのが、私たちの根底にはあった。
- (4) その重要な手段として、約5,000人に声を掛け、1,000人には行事に参加して頂こう。このうち1/3はロータリーの関係者とするが、主体は、青少年とその親御さん達である。大変ではあるがトライしようということになった。

3. 具体的計画と実施

新年度に入り、色々な討議を重ねた結果出来上がったのが今回の行事で、次のような基本構想でした。

- (1) 日時・場所 3月19日(土)14:00~17:00 名古屋市公会堂

- (2) 題して 10代フォーラム「私たちはこう考える」
司会(第一・二幕)は、NHK野瀬アナウンサー
- (3) 第一幕 中高生の意見を聞く

実際に壇上で討議したのは高校生だけでしたが、かなり大人に対し厳しい意見もあり、又事後のアンケートによれば、同じ高校生から「同じ年なのに自分と比較して随分しっかりしている」などの声がたくさんありました。話の聞き役には、永年にわたり中学生日記を担当されたディレクターに、日記を引用しつつ語っていただきました。

- (4) 第二幕 ディスカッション

大学・高校・中学の先生、県警の非行担当の方、親御さん代表(女性ロータリアン)5人の方々でありました。子供たちの意見の個性を大事にすること、大人は自信を持って子供にあたるのが肝要等の意見があり、アンケートで殆どの方がよく解った、参考になる点が数々あったとの意見を述べていました。

- (5) 休憩と第三幕 海援隊

まず登場は県警察音楽隊のプラス演奏とフレッシュアイリスによるパフォーマンス。これが県警の人達?とびっくりするような演奏とパフォーマンス。万雷の拍手のうちに海援隊と交代。武田鉄矢氏・金八先生は本日の人気者。世間の名古屋に対する色々の評価を紹介しながら、子供たちへの教訓をさらっと・・・東京発6時20分のもぞみで来名。万博であちこち廻ってお疲れというのに15分も予定を超えての熱演でありました。



第二幕 ディスカッション



県警察音楽隊のプラス演奏



海援隊のみなさん(万博広告用写真)



フレッシュアイリスによるパフォーマンス

4. むすび

(1) 楽しげに語らいながら帰る人々

青少年問題という難しいテーマに、参加者の2/3をロータリー以外から…。3日前位から色々不安が募り始めましたが、当日は晴天。開場してまもなく目標の1,000人を超える人が集まり安心。何よりも嬉しかったのは、終わった後公会堂を出る人々が皆、疲れた風も無く楽しげに語らいながら、家族・奥さん同志、子供の友達連れと帰っていく姿でありました。

(2) アンケートには

楽しかった、為になったとか、ロータリーがこんな事をやっているとは知らなかったとかPTAの会合とは違って云々という言葉が殆どでした。中には主人がこんな立派なロータリー活動をしているとは知らなかったというのがありました！？また、プレスも万博騒ぎの中、中日新聞をはじめ数紙取り上げてくれました。

(3) 私達は、やはり積極的に世の中に交わり世の声を聞くことがロータリーにおいてももっと必要ではないか。それが世のロータリーの評価にもつながるのでは？と思った次第です。私達だけでは毎年こんなことは出来ませんが、80もある地区です。世の中相手にいくつかのロータリーが手を結び合って、もっと挑戦してもよいのではないのでしょうか。

(4) 冒頭で述べましたように、私たちはこのような行事は一つのきっかけであり、年度内にこれを受けてのロータリーとしての方向付けを行うこととしています。これからが本番であります。

[▲上へ戻る](#)

ハイライトよねやま 62

(財)ロータリー米山記念奨学会
2005年4月11日発行

ニュース News

- [1. 寄付金速報 ～あと残り3カ月を切って](#)
- [2. 第2回 寄付金増進タスクフォース報告](#)
- [3. 米山奨学金の減額について](#)
- [4. 2005学年度:802名の米山奨学生が決定\(2005年4月8日現在\)](#)
- [5. 米山奨学生の博士号取得状況](#)
- [6. ネパールに女性の職業訓練所を開設した米山学友アルチャナ・シュレスタさん](#)

～現地RCとのツインクラブ締結を機に、世話クラブを含めた5クラブが支援を決定
【第2630地区(岐阜県・三重県)】～

PDF版は[こちら](#) (クラブでの配布などにご自由にお使いください。)

1. 寄付金速報 ～あと残り3カ月を切って

3月までの寄付金は、前年同期と比べ3.45%減、約4千3百万円の減少でした。普通寄付金が1.7%減、特別寄付金が4.4%減です。「2004-05年度 普通寄付金送金のお願い」を3月25日付で、約130のロータリークラブ会長宛にお送りしました。普通寄付金をまだご送金されていないクラブは早急にお送りくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

2. 第2回 寄付金増進タスクフォース報告

3月9日(水)に第2回寄付金増進タスクフォースが開催され、普通寄付・特別寄付の具体的な増進方策案について話し合われました。協議では、「最も重要なことは米山奨学事業を理解してもらうこと」という意見で一致し、米山奨学生を知ることで、事業についての理解が促進されるよう、奨学生の卓話の推進や、大学から離れた地域のクラブにも奨学生を短期間お世話いただくCO-HOST制度(世話“子”クラブ、ホームステイ制度)の実施などが提案されました。これらの意見は、3月23日(水)開催の常務理事会で報告されました。なお、このタスクフォースは今回をもって終了となります。ご協力いただいた理事・委員の皆さまに心より御礼申し上げます。

3. 米山奨学金の減額について

かねてお知らせしていたとおり、2005年4月支給分から**奨学金が減額(*)**となりました。昨年からの継続奨学生に支給の際は特にご注意ください。なお昨年9月中旬に、継続奨学生の世話クラブ宛に継続奨学生とカウンセラーへの通知を発送しております。

(*)YD(博士)、YM(修士)、CY(クラブ米山) 月額15万円→14万円へ変更
YU(学部)、SY-1(特別米山) 月額12万円→10万円へ変更

4. 2005学年度:802名の米山奨学生が決定(2005年4月8日現在)

米山奨学金の全プログラムの採用数が決定しました。今年度の合格者と、昨年からの継続奨学生を合わせた802名(休学延長者3名を含む)が2005学年度の米山奨学生です。

新規奨学生の世話クラブ・カウンセラーもほぼ決定し、5月には各地区で奨学生を対象としたオリエンテーションが開催されます。その席上で確約書に署名をして、はじめて正式な米山奨学生となります。

- 米山奨学生 741名(新規490名、継続251名)
- クラブ米山奨学生 44名
- 特別米山奨学生 14名
- 休学延長者 3名

計 802名 *2005年4月8日現在

5. 米山奨学生の博士号取得状況

卒業のシーズンになり、奨学生や学友から博士号取得の報告が続々と届いています。この3月に博士号を取得したのは44名(4月8日現在)。その内、最も多いのが医学・歯学系の11名、続いて工学系が10名となっています。毎年100名前後の報告がありますが、報告を忘れてしまう奨学生もいます。博士の学位取得者には、米山奨学会よりお祝いの時計をお送りしていますので、世話クラブ・カウンセラーの皆様からも、ぜひご報告くださいますようお願い申し上げます。

6. ネパールに女性の職業訓練所を開設した米山学友アルチャナ・シュレスタさん

～現地RCとのツインクラブ締結を機に、世話クラブを含めた5クラブが支援を決定

【第2630地区(岐阜県・三重県)】～

ネパール出身の米山学友、アルチャナ・シュレスタさん【2001-02／鈴鹿国際大学／鈴鹿西RC】は、大学卒業後に帰国し、女性の地位向上のための職業訓練所を開設しました。「ルーザー(日の出)・トレーニングセンター」と名づけたこの訓練所では、手に職をつけて自立を目指す多くの女性が、ミシンの縫製や刺繍、美容・理容技術を習得しています。

今なお社会に厳然とカースト制度の残るネパールでは、最も自立を必要とするカースト下層の女性は、貧しさ故に授業料が払えず、入所の希望が叶いません。そのためアルチャナさんは、パタン市のラリトプール・ロータリークラブを通じて、このような女性たちが無償で学べるための支援を、彼女の学んだ地である鈴鹿に求めました。

この要請に応じて、第2630地区(岐阜県・三重県)の鈴鹿・鈴鹿西・鈴鹿ベイ・鈴鹿シテイ・亀山の5ロータリークラブは各々が、土井賢一ガバナー補佐の提唱で、ロータリー100年記念ツインクラブの締結を期し、「ルーザー職業訓練所の支援事業」を計画しました。3月27日、ラリトプール・ロータリークラブのB. Kシュレスタ会長も来日してツインクラブ締結調印式が行なわれ、日本側から向こう3年間継続し、合計140万円の支援が約束されました。



ルーザー・トレーニングセンターでの縫製訓練の様子

アルチャナ・シュレスタさんの談話:

「ネパールの女性の地位向上のために役立ちたい、これは私が日本留学を通じて得た夢です。留学中お世話になったいろいろな方に、『帰国したら人のために役立つことをするんだよ』と励まされ、いつしかそれが私自身の夢になりました。帰国後のニーズ調査で、ミシンによる縫製を仕事にしたいという希望が最も多いことが分かりました。また、少ない資本で開業でき、収入もよい美容師・理容師もそれに次ぐ人気でした。そこで、自立を目指す女性にこれらの技術を習得させる職業訓練所を開設したのです。日本語の通訳・翻訳業、そして日本語教師としての収入のほぼすべてをつぎ込んで、ルーザー・トレーニングセンターを開所することに親兄弟さえも反対しましたが、私は迷いませんでした。いろいろな困難を乗り越えてここまでやってきましたが、今回、世話クラブの鈴鹿西RCをはじめ、鈴鹿・亀山の5ロータリークラブからの温かいご支援をいただけることになり、本当に感謝しています。これから、いろいろなトレーニングを行って、女性の活動の場を広げていきたいと考えています。」



笑顔で抱負を語る
アルチャナ・シュレスタさん

世話クラブ: 鈴鹿西RCの松本裕夫氏の談話:

「アルチャナさんは、米山奨学生当時から日本のコミュニティーに溶け込み、その人柄で周囲の人から非常に愛されていました。私たちも、当時から彼女の夢を聞いていたので、クラブとしても彼女を応援したいという機運が自然に高まったのだと思います。ロータリー100周年、そして当クラブの創立20周年にあたる今年、ラリトプールRCとのツインクラブ締結調印が整いましたので、同クラブと協力し、第2630地区世界社会奉仕資金の協力も頂き、5RCとして彼女の素晴らしい活動をサポートできることを嬉し

「<思います。」

[TOP](#)

以 上



(財)ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館ビル8F
Tel:03-3434-8681 Fax:03-3578-8281
<http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760
国際ロータリー第2760地区



2004-05 Governor's Information

公式訪問日程	地区方針	年間予定表	褒賞	リンク集	ロータリーソング
役割分担表	G補佐事務所	地区役員	地区委員会	地区内クラブ	トップページ

年間予定表

確認したい月をクリックしていただくと、その月の予定が表示されます。

[2004/7月](#)・[8月](#)・[9月](#)・[10月](#)・[11月](#)・[12月](#)・[2005/1月](#)・[2月](#)・[3月](#)・[4月](#)・[5月](#)・[6月](#)

2005年 5月

1日(日)	学友会総会及び05-06年度財団奨学生壮行会
7日(土)	GSE派遣メンバー壮行会
8日(日)	2005～2006年度地区協議会
10日(火)	第2回環境保全委員長会議
11日(水)	2005年度 米山奨学生 オリエンテーション・カウンセラー研修会 豊田東RC 創立25周年記念例会
13日(金)	第2回ガバナー補佐会議
14日(土) ～15日(日)	ローターアクト年次大会 前夜祭 ローターアクト年次大会 本大会
15日(日)	2006～2007年度財団奨学生候補者面接試験
19日(木)	名古屋瑞穂RC 創立25周年記念式典
22日(日)	江南RC 創立40周年記念式典
28日(土)	第18回インターアクト海外派遣事前説明会 米山奨学生・学友の学術研修会
30日(月)	豊田三好RC 創立15周年記念例会
開催日未定	青少年交換受入学生の一泊オリエンテーション

	クラブ名	会員数 2004年 7月1日	2004年 7月1日 女性	会員数 2005年 3月末日	当月 女性	入会		退会			
						3月	累計	3月	累計		
南尾張分区	半田	66	4	65	3	0	2	0	3		
	常滑	54	0	54	0	0	2	0	2		
	東海	52	2	52	2	0	1	0	1		
	東知多	22	1	22	1	0	1	0	1		
	半田南	50	1	53	1	0	4	0	1		
	知多	26	0	26	0	0	2	0	2		
	大府	26	0	25	1	1	3	0	4		
	7RC	296	8	297	8	1	15	0	14		
西尾張分区	一宮	80	0	80	0	0	5	0	5		
	津島	74	1	76	2	1	4	0	2		
	尾西	36	0	37	0	0	1	0	0		
	一宮北	61	0	60	0	0	0	0	1		
	稲沢	60	0	59	0	1	1	1	2		
	あま	93	0	93	0	0	2	0	2		
	西春日井	43	1	43	2	0	1	0	1		
	尾張中央	51	0	55	0	0	8	0	4		
	一宮中央	59	6	57	6	0	1	0	3		
		9RC	557	8	560	10	2	23	1	20	
東尾張分区	瀬戸	80	3	80	3	0	3	0	3		
	犬山	84	0	83	0	0	3	1	4		
	江南	60	1	58	1	0	1	0	3		
	小牧	71	2	66	2	0	0	2	5		
	春日井	62	4	63	4	0	3	1	2		
	尾張旭	29	0	29	0	0	1	0	1		
	名古屋空港	53	0	57	0	1	5	0	1		
	瀬戸北	68	3	71	3	0	7	0	4		
	岩倉	17	0	20	0	0	4	0	1		
	豊山・城北	28	1	28	1	1	1	0	1		
	愛知長久手	23	2	24	2	0	2	0	1		
		11RC	575	16	579	16	2	30	4	26	
西名古屋分区	名古屋	189	0	194	0	0	11	1	6		
	名古屋西	99	0	105	0	0	9	0	3		
	名古屋南	113	0	115	0	1	4	0	2		
	名古屋みなと	84	0	86	0	0	4	0	2		
	名古屋東南	72	6	76	6	0	7	0	2		
	名古屋中	135	0	139	0	1	7	0	3		
	名古屋瑞穂	75	0	75	0	0	2	0	2		
	名古屋大須	65	2	67	2	0	4	0	2		
	名古屋栄	81	0	78	0	1	3	3	6		
	名古屋名南	83	13	85	14	3	4	0	2		
	名古屋名駅	90	2	98	3	0	15	3	7		
	名古屋西南	54	8	54	7	1	1	0	1		
		12RC	1,140	31	1,172	32	7	71	7	38	

クラブ	平均
平均出席率	80 94.41%

地区内クラブ数 80RC	2004年 7月1日会員数	5,313 名	内女性	126
	当月会員数	5,357 名	内女性	131
	当月平均出席率			

増加会員数(累計)	243 名
減少会員数(累計)	199 名
差引純増会員数(累計)	44 名

	クラブ名	会員数	2004年	会員数	当月 女性	入会		退会			
		2004年 7月1日	7月1日 女性	2005年 3月末日		3月	累計	3月	累計		
東名古屋分区	名古屋北	97	0	95	0	0	5	1	7		
	名古屋東	90	0	92	0	0	4	1	2		
	名古屋守山	65	5	63	5	0	3	1	5		
	名古屋和合	103	0	102	0	0	1	0	2		
	名古屋名東	57	5	58	7	0	2	0	1		
	名古屋名北	50	8	49	7	0	1	0	2		
	名古屋千種	65	6	64	6	0	2	0	3		
	名古屋昭和	60	0	64	0	0	5	0	1		
	名古屋錦	36	8	36	7	0	2	0	2		
	名古屋東山	62	2	63	2	1	2	0	1		
	10RC	685	34	686	34	1	27	3	26		
東三河分区	豊橋	118	4	116	4	0	4	1	6		
	蒲郡	66	0	62	0	0	1	2	5		
	豊橋北	93	2	97	2	1	6	0	2		
	豊川	68	0	67	0	0	1	0	2		
	田原	61	1	60	1	0	3	0	4		
	豊橋南	62	0	61	0	0	1	0	2		
	新城	60	0	57	0	0	1	0	4		
	渥美	38	0	42	0	0	4	0	0		
	奥三河	22	3	21	3	0	0	0	1		
	豊川宝飯	53	0	55	0	0	2	0	0		
	豊橋ゴールデン	71	0	71	0	0	1	0	1		
	田原パシフィッ	68	0	70	0	0	2	0	0		
	豊橋東	47	0	49	0	0	2	1	1		
	13RC	827	10	828	10	1	28	4	28		
西三河中分区	岡崎	99	1	99	1	0	5	1	5		
	豊田	73	0	76	0	0	5	0	2		
	岡崎南	98	2	99	2	0	3	0	2		
	豊田西	100	0	103	0	0	6	1	3		
	岡崎東	73	0	67	0	0	1	0	7		
	豊田東	81	0	80	0	0	2	0	3		
	岡崎城南	75	0	74	0	1	1	1	2		
	豊田三好	24	3	26	4	0	3	0	1		
	豊田中	49	5	50	5	0	2	0	1		
	9RC	672	11	674	12	1	28	3	26		
西三河分区	刈谷	86	0	84	0	0	3	2	5		
	安城	70	1	67	1	0	1	1	4		
	西尾	77	1	74	1	0	0	1	3		
	碧南	75	0	77	0	1	6	0	4		
	一色	35	0	34	0	0	0	0	1		
	高浜	42	2	45	3	0	4	0	1		
	知立	62	0	66	0	0	6	0	2		
	西尾KIRARA	61	0	62	0	0	1	0	0		
	三河安城	53	4	52	4	0	0	1	1		
	9RC	561	8	561	9	1	21	5	21		

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760
国際ロータリー第2760地区



2004-05 Governor's Information

公式訪問日程	地区方針	年間予定表	褒賞	リンク集	ロータリーソング
役割分担表	G補佐事務所	地区役員	地区委員会	地区内クラブ	トップページ

ガバナー月信 Vol.11 5月 メニュー

- ガバナーメッセージ ■国際協議会に参加して ■次年度地区指導者(委員長)研修会議
- 会長エレクト研修セミナー(PETS) ■インターアクトクラブ顧問・委員長会議 ■全国ローターアクト研修会
- カナダRI第5370地区 GSEチームを迎えて ■名古屋西南RC 創立10周年記念式典
- ロータリー館初例会報告 ■ロータリー100周年記念特集
- ロータリー100周年記念4RC合同シンポジウム報告 ～10代フォーラム「私たちはこう考える」～
- 話の泉⑭「クラシック・フェラーリでイタリアを駆ける」 ■ハイライトよねやま 62号
- ロータリーの友 トピックス ■今月のカレンダー ■出席報告(3月分 EXCEL形式) ■文庫通信

文庫通信 (211号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に設立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

新会員のための手引書

- ◎「新会員へのオリエンテーション」 D.2650 2004 25P
[申込先: 淵上勝夫 FAX(0779) 87 - 2560]
- ◎「今さら人に聞けない・・・ロータリー情報マニュアル」 D.2650 2004 42P
[申込先: 淵上勝夫 FAX(0779) 87 - 2560]
- ◎「ロータリーについて(新入会員懇話会教材)」 豊田R.C. 2004 41p
[申込先: 豊田R.C. FAX(0565) 32 - 5559]
- ◎「ロータリーの綱領とその変遷にみるロータリーの100年(その1～3)」 D.2660 2004 15p (.2660月信)
- ◎「英国のロータリー 米国のロータリー 日本のロータリー」 入江直祐
(D.257地区大会特別講演) 1981 8p
- ◎「世界理解を強調する月間に思う」 松宮 剛 (D.2780月信) 2005 3p
- ◎「ロータリーを生成発展させたもの」 中山義之 (D.2590月信) 2005 1p
[上記申込先: ロータリー文庫(コピー)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-3 abc 会館 7F
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

▲上へ戻る